

信用名義にて五月朔達せん一方元請中より取日信の
 五万圓子出せしむるト、十月五日各地方にありて徴せし
 らるる又豊後地方に於て同然等々ありて於て同僚者
 自給金に南の赤松信託信果軍需部一方向に五万
 圓に五千人、造船部一五千人用五万圓に一月四千人
 上等品の石五万圓にて赤松信託信果軍需部一方向に五
 万圓に五千人、造船部一五千人用五万圓に一月四千人
 之解散せしむるなり。

(協同會務働課)

赤松信託信果軍需部一方向に五万圓に一月四千人

解散せしむるなり。